

ケース研修ワークシート (1) 飲酒運転・事故

●ケース

氏名 ()

A教諭は、地元の町民運動会に係員として参加した後、夕刻からの懇親会に出席することとなったが、この日は酒は飲まないつもりで自家用車で会場へ向かった。ところが、懇親会では、勤務校のPTA役員など、日頃世話になっている人々や同僚教員もきており、勧められて断りきれずにコップ2～3杯のビールを口にした。懇親会終了後、タクシーで帰ろうかとも思ったが、翌日の出勤には自家用車が必要になることもあり、時間もたっているので、この程度の飲酒なら大丈夫だろうと、自ら運転し、一緒に参加していた同僚のB教諭を同乗させ、帰路についた。帰宅途中、前を走っていた自動車に追突し、乗っていた人にけい部捻挫などのけがを負わせてしまった。呼気検査をされるとアルコール反応が出て、道路交通法違反（酒気帯び運転）と自動車運転過失傷害の疑いにより、その場で逮捕された。同乗していたB教諭も検挙された。

コンプライアンスハンドブックケース集(平成22年8月)より

(1) 問題点などのポイントを整理してみましょう！

- ◇
- ◇
- ◇

(2) どのような責任が問われる可能性があるのでしょうか？

- ◇
- ◇
- ◇

(3) 対応策について検討してみましょう！

- ◇
- ◇
- ◇

(4) セルフチェックしてみましょう！

	項目	ア	イ	ウ
1	「教職員の懲戒処分の指針（標準的な処分量定）」で示された飲酒運転した場合の処分を理解している。			
2	飲酒したら絶対運転しないという強い意志を持っている。			
3	酒席には車両で行かないようにするか、誤って運転しないような対策をとっている。			
4	酒席で酒を勧めるときは、相手が車両を運転しないことを確認している。			
5	翌日、車両を運転しなければならない場合は、早めに飲酒を切り上げている。			
6	深夜まで飲酒した翌日は、車両を運転しないようにしている。			

(ア：はい イ：どちらともいえない ウ：いいえ)

◎ 今回の研修についての感想（評価を○で囲んで、感想を書いてください。）

評価	とても良かった	良かった	あまり良くなかった	良くなかった

解説**ケース研修ワークシート（飲酒運転・事故）****(1) 問題点などのポイントを整理してみましょう！**

- ◇飲酒しないつもりで自家用車で会場に行っているが、断りきれずに飲んでいる。
- ◇時間もたっており、「あまり飲んでいないから大丈夫」という甘い判断をしている。
- ◇B教諭もA教諭の飲酒を認識していた可能性が高いのに、同乗している。
- ◇酒気帯び運転だけでなく、交通事故を起こしけがをさせてしまった。

(2) どのような責任が問われる可能性があるのでしょうか？

◇身分上の責任 **懲戒免職**

(参考) 懲戒免職になった場合、教員免許状は効力を失い、退職手当は支給されない。

◇行政上の責任 **運転免許取消**

(参考) 呼気中のアルコール濃度、ケガの状況により違反点数、免許の欠格期間が異なる。

◇刑事上の責任 **自動車運転過失致死傷罪**

(参考) 7年以下の懲役若しくは100万円以下の罰金。執行猶予付きであっても禁錮刑以上の場合、欠格条項に該当し失職する。

◇民事上の責任 **被害者に対する治療費・慰謝料・車両の修理費等の損害賠償責任**

※同乗者も運転者と同様の責任を問われる可能性がある。

※ 関連する法令等は、コンプライアンスハンドブックケース集の1～3ページを参照してください。

(3) 対応策について検討してみましょう！

- ◇適切な初期対応を行う（事実関係の把握、被害者への謝罪等）。
- ◇管理職を中心に組織的に対応する（情報・意思決定の一元化、取材対応等）。
- ◇不安や動揺の広がりを防ぐため、保護者・児童生徒等への説明責任を果たす。
- ◇所管の教育委員会へ報告し、指導・助言を受ける。
- ◇研修計画を見直し、教職員のコンプライアンス意識を向上させる交通法規の研修などの具体的な取組を行う。
- ◇教職員が酒席に参加する場合は、帰宅方法の事前確認やハンドルキーパーバッジの着用などの飲酒運転防止策を徹底して行う。

教職員の懲戒処分の指針（標準的な処分量定）					
非違行為等の分類・具体例		免職	停職	減給	戒告
飲酒運転 ※ 飲酒運転をした管理職員（管理職手当の支給を受ける教職員）は、原則として、免職とする。	(1) 相手方を死亡させた教職員	○			
	(2) 相手方に重傷を負わせた教職員	○			
	(3) 相手方に軽傷を負わせた教職員	○			
	(4) 他人の所有物に損傷を与えるなど交通事故を起こした教職員（自損事故を含む）	○			
	(5) 上記(1)～(4)以外で、飲酒運転をした教職員	○	○		